

# 漁海況 情報

令和5年(2023年)6月14日 第5号(通巻748号)

山口県水産研究センター 外海研究部

〒759-4106 山口県長門市仙崎2861-3

TEL 0837-26-0711 FAX 0837-26-1042

E-mail a16402@pref.yamaguchi.lg.jp



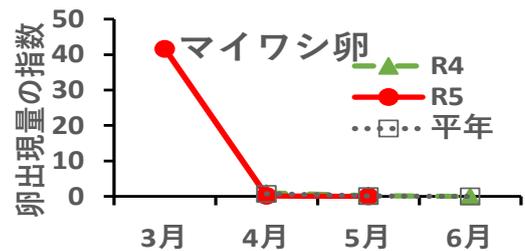
海鳴りネットワークURL <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

## 令和5年(2023年)春季のいわし類の産卵状況

◆令和5年(2023年)3~5月に山口県日本海沖で魚卵・稚仔のネット採集調査を行い、いわし類の産卵状況を明らかにしましたので、結果をお知らせします。

### ◆マイワシ

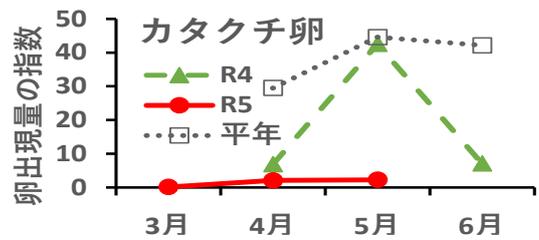
◇卵の出現量は3月には多かったものの、4~5月には前年・平年同様ごくわずかに出現しただけでした。 ※「平年」は最近5年(H30~R4年)平均



### ◆カタクチイワシ

◇卵の出現量は3月にはごくわずかでした。4~5月には3月よりもやや増加したものの、前年・平年を大きく下回りました。

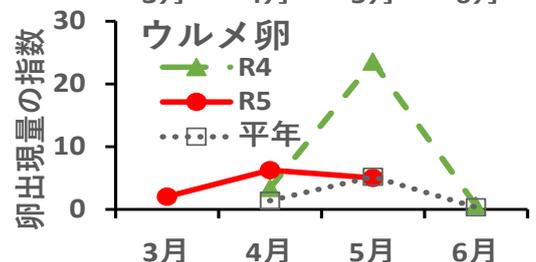
※「平年」は最近5年(H30~R4年)平均



### ◆ウルメイワシ

◇卵の出現量は4月には前年・平年を上回ったものの、5月にはやや減少し、平年並みでした。

※「平年」は最近5年(H30~R4年)平均



## 今後のいわし類漁況の見通し

◆山口県に来遊するいわし類の産卵場は山口県沖だけでなく、対馬海峡まで広がっていますので、漁況を予測するためには対馬海峡の産卵情報も必要です。しかし、情報がありませんので、ここでは山口県沖の卵出現量だけを根拠に大まかな漁況の見通しを示します。

### ◆マイワシ

◇現在、マイワシヒラゴの近年稀に見る好漁が続いています。これは3月の産卵量が多かったことによるものと考えられます。4~5月の卵の出現量はごくわずかですが、カタクチイワシの卵の出現量が少ないことから、今後もマイワシ主体で前年・平年を上回る漁が続くと予想されます。

### ◆カタクチイワシ

◇4~5月の卵の出現量が前年・平年を大きく下回ったことから、4~5月生まれのカエリ・小羽が主に漁獲される8月頃まで漁獲量は前年・平年を下回って推移すると予想されます。

### ◆ウルメイワシ

◇例年盛漁期となる9~10月に漁獲されるウルメイワシは主に5~6月生まれであり、5月の卵の出現量が平年並みであったことから、平年並みの来遊量が見込まれます。